

大森分会便り

東京土建
大田支部
大森分会
分会六役発行
ひまわり号

大田支部でトップ

7月に皆さんに書いて頂きました厚生労働省へのハガキ要請集約

結果が出ました。大森分会はなんと組合員数の88%の達成で大田支部トップの成績でした(ブラボー)65%以下だとペナルティー

はがき要請大森分会88%達成!!

東京土建組合では建設従事者の健康を守る視点で、1年に1度、無料でご受診いただける健康診断を随時実施しています。2008年

今年度中の健康診査を受診しよう

東京土建組合からメタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)対策として、東京土建国保組合などの医療保険者に40歳から74歳の方に特定健康診査(特定健診)の実施が義務付けられました。しかし、特定健診で国が定めた内容では項目が少なく、建設従事者に対応する健診ではありません。そのため、

そうだ!健診へ行こう!!

土建国保では項目を追加し、さらに家族の対象年齢は19歳以上にして、充実した内容の健康診査を実施しています。組合の健康診査でみんなの健康を守りましょう。ご加入者であれば、19歳以上のご家族の方も同じ健診をお受けいただけます。ぜひご利用ください。

なぜ?書くの?

『土建国保』の財政の半分は「みなさんが払う保険料」と、もう半分は「国・都からの補助金」です。「国や都からの補助金」が減らされてしまうと、必然的に「みなさんが払う保険料」が上がってしまいます。この『はがき書き』は、建設労働者の厳しい現状を

意見交換会

7月19日、常任と分会・群役員の総勢30人の参加者で意見交換会を開きました。群長の忌憚ない意見も出まして活気のある交換会となりました。これからもっとこのような会議を開催して、私達の意見・要望を発表出来る場が増えてほしいと思います。皆さんの意見は何ですか??

訴え、『命の綱』である建設国保への補助金の増額を求めるとりくみです。土建国保の運営を守り、保険料を値上げさせないために、組合員・ご家族ひとりひとりの協力が必要不可欠です。国保組合への国庫補助金満額確保を組合員全員で目指しましょう!!



編集後記

今月号でははがき要請行動報告から始まり、健診へのお誘いでおわりました。保健料金を支払っているのだから、必ず健診を受けましょう!!! (可)

